

白布ヶ丘だより

10月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1

TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

「観測史上初」のオンパレードだった8月9日も終わり、秋本番となってきました。3年生の生徒諸君においては、10月1日からセンター試験申込が始まるなど受験本番を迎えたことを意味します。寒暖の差が大きい時期でもありますので、体調管理には十分注意して闘いに備えてください。

さて、10月は旧暦では「神無月(かんなづき)」と呼ばれています。日本中の神様が一年の事を話し合うために出雲の国に集まるので、他の国には神様が居なくなってしまうということから、「かみなしづき」と言ったというのが一般的ですが、これは、出雲信仰の広がりと共に広められた附会(ふかい)です。ちなみに、出雲地方では10月を「神在月(かみありつき)」と言うそうです。日本には八百万(やおよろず)というほど神々が存在しますが、キリスト教やイスラム教などは唯一絶対神であるので他の神を認めません。短絡的すぎるきらいはありますが、宗教対立の根はこんな所にもあるのです。

センター試験の出願開始

10月1日(金)から大学入試センター試験の出願受付が開始されます。今年度本校からは229名が出願を予定しており、出願率は96.2%です。センター試験は国公立大学を受験する場合に必要となりますが、私立大学でもセンター試験を利用した入試を実施する大学は、今年度は過去最高の503校(全私大数599校の84%)となりました。センター試験関係の主な日程は以下の通りです。

- 出願 10月1日(金)～10月14日(木)
- (※高校生の出願は学校を通しての一括出願となります。)
- 確認はがきの送付 10月下旬～11月上旬
- (登録内容の確認)
- 受験票等の送付 12月上旬～中旬
- (受験票・写真票へ写真貼付)
- センター試験 平成23年1月15日(土)
- 16日(日)
- 自己採点 1月17日(月)
- 平均点等の中間発表 1月19日(水)
- 得点調整有無の発表 1月21日(金)
- 平均点等の最終発表 2月3日(木)
- 成績開示 4月16日(土)

なお、センター試験は、24年度入試(現在の高2)より、理科のグループ制を廃止し科目選択が柔軟になるとともに地歴と公民が統合され、2科目受験者は両教科の科目から任意の2科目を受験できるようになります。加えて、公民科に「倫理・政治経済」という科目が新設され、難関校を中心に公民科の指定科目から従来の「現代社会」「倫理」「政治経済」を外す大学が出てくることが予想されます。そうした大学を受験するためには地歴2科目または「地歴」+「倫理・政治経済」のいずれかを選択しなければなりません。

真岡高校ではこうした変化に対応するため教育課程を見直し、「生徒の可能性を最大限に引き出し、進路希望(第一志望)を実現させる。」ことを目標に、より適切な指導がで

きるよう、課題の研究と対応に努めています。

第32回校内合唱コンクール ～ 全員で創るハーモニー ～

クラス全員が一丸となって作り上げ、競い合う、第32回校内合唱コンクールが9月22日(水)真岡市民会館大ホールを会場として開催されました。この日のために、昼休みや放課後等を利用して熱心に練習した成果がありレベルの高い戦いになりました。

接戦の結果、3年5組が優勝となりました。例年、会場の収容数関係で保護者席が少なく申し訳なく思っております。今回もかなりの高倍率となってしまいました。

最後になりましたが、外部審査員にお願いした、真岡女子高の渡邊聖子先生、宇都宮高校の川田明良先生には大変お世話になりました。ありがとうございました。



平成22年度合唱コンクール結果

順位	クラス	自由曲
1	3年5組	夕焼けの歌
2	3年1組	一詩人の最後の歌
3	3年6組	富士山より V
4	3年4組	秋のピエロ
5	2年1組	春に
6	3年3組	鷗

指揮者賞	3年1組	吉原 俊
伴奏者賞	3年1組	高梨 翼

10月行事予定

- 1日(金) 更衣(上衣着用)
2年中間テスト(最終日)
- 2日(土) サタデーセミナー、土曜開放
- 5日(火) ~8日(金)
2年修学旅行(京都・奈良方面)
- 5日(火) ~7日(木)
1・3年中間テスト
- 7日(木) PTA大学視察研修旅行(東工大・慶応大)
- 14日(木) 大学教員による説明会(2年)
- 15日(金) 野澤一郎育英会理事会・評議員会、平日課外
- 16日(土) 進研記述模試(3年)土曜開放
- 20日(水) 平日課外
- 21日(木) 薬物乱用防止講話
- 21日(木) ~22日(金)
栃高P連 PTAスクール
- 22日(金) 第3回PTA理事会、平日課外
- 23日(土) 全統記述模試(3年)
サタデーセミナー、土曜開放
- 25日(月) 教育実習開始
- 28日(木) 人権教育
- 29日(金) 平日課外

9月の部活動結果

- 将棋部
関東地区高等学校文化連盟将棋大会
栃木県予選
個人戦 準優勝 車田賢太郎(2-1)
第3位 大谷 晃稔(1-3)
関東大会(山梨県甲府市12/18)出場
- サッカー部
栃木U18リーガ部 優勝
来年度はJFA東フリスリーガU-18 2011関東2部リーグへ昇格
- ソフトテニス部
栃木県高校新人ソフトテニス大会
団体戦 第3位
- 吹奏楽部
第16回東関東吹奏楽コンクール
A部門 銅賞

第1回評議員会開催

27日(月)午後2時より、本校応接室で学校評議員会が開催されました。

学校評議員会の目的は、「活力ある教育活動の実施」「学校と家庭・地域社会との望ましい連携の在り方」等について支援のための意見を述べるといふものです。

今年度の委員は、
小堀 悠次氏(真岡市教育相談員)
鈴木 健夫氏((株)ハイコーパック社長)
田蔵 大地氏(栃木SC取締役)
人見 久城氏(宇都宮大学教授)
吉田 幸子氏(益子特別支援学校講師)の方々です。

学校側の今年度の取り組み状況の説明の

後、委員の方々からは、難関大学への合格者増加のための方策・文武両道の実現・学習合宿の状況等々多くの貴重な意見や質問が出され、それらについて熱心な意見交換がなされました。

出された意見等は、今後の真高の運営に反映させてまいります。

151名が献血に協力

9月6日(月)本校で献血が行われました。例年行っているもので、本校では毎年多くの生徒が献血に協力してくれています。近年、医療技術の進歩や高齢化社会の到来により血液需要が高まっています。まだまだ十分満たされない状況が続いているそうです。今年も栃木県赤十字血液センターから献血車が来校し、151名の生徒・職員が献血をしました。健康な者は200ミリ、更に健康な者は400ミリ量の献血を行いました。

インフルエンザの予防接種を!!

昨年6月16日、栃木県内で新型インフルエンザの感染が確認されてから感染者は増加の一途をたどり、その勢いは今年3月まで衰えませんでした。平成21年10月の感染状況統計では、県内の高校49校が臨時休校し、感染者は648人でした。これは県内の高校生の100人に2人が感染したことになる。校舎の入口や各教室前に消毒用アルコール容器が設置されていたのは記憶に新しいところです。

現在、新型インフルエンザの流行は沈静化していますが季節性インフルエンザと併せて再流行の可能性は否定できません。

季節柄、うがい・手洗い・咳エチケットに心掛けてください。そして、最良の予防法はワクチン接種です。できるだけインフルエンザ予防接種を受けましょう。インフルエンザで受験機会を逸したなどというのでは泣けません。

国立感染症研究所からの情報では、今シーズンのインフルエンザ予防接種用ワクチンは、季節性と新型とのインフルエンザ用の混合ワクチンであり、10月から接種開始の予定だそうです。

「文武両道賞」とは

本校では文武両道を奨励し、頑張ったクラスを褒賞するため、「文武両道賞」を設けて表彰しています。

文武両道賞は校内各種大会の成績の合計や読書感想文の提出率と受賞数、年間の出席率などを総合して、1位のクラスを表彰するものです。

具体的には、校内体育大会、駅伝大会、マラソン大会、読書感想文、合唱コンクール、出席率のそれぞれに1~18の順位をつけ、得点化した合計点で競います。

今年はどこに栄冠が・・・!!